

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年03月22日

計画の名称	災害に強い安全で安心な公園づくり その2【重点】(防災・安全)												
計画の期間	令和04年度 ~ 令和08年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	大津市												
計画の目標	本市における都市公園は、220箇所を超える数となり、公園に設置されている主要施設の急速な老朽化は、大きな懸案事項となっている。 そのような状況の中で、公園施設長寿命化計画に基づく施設の年次的な更新を行うことにより、公園利用者の安全確保に寄与する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	605	A	605	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4	R6	R8
1	R2年度以降に更新した大津市公園施設長寿命化計画のうち、健全度D判定とされる公園施設の改修および更新を実施した割合0%(R4当初)から100%(R8年末)に向上させる。			
	R2年度以降に更新した大津市公園施設長寿命化計画のうち、健全度D判定とされる公園施設の改修および更新を実施した割合	0%	60%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

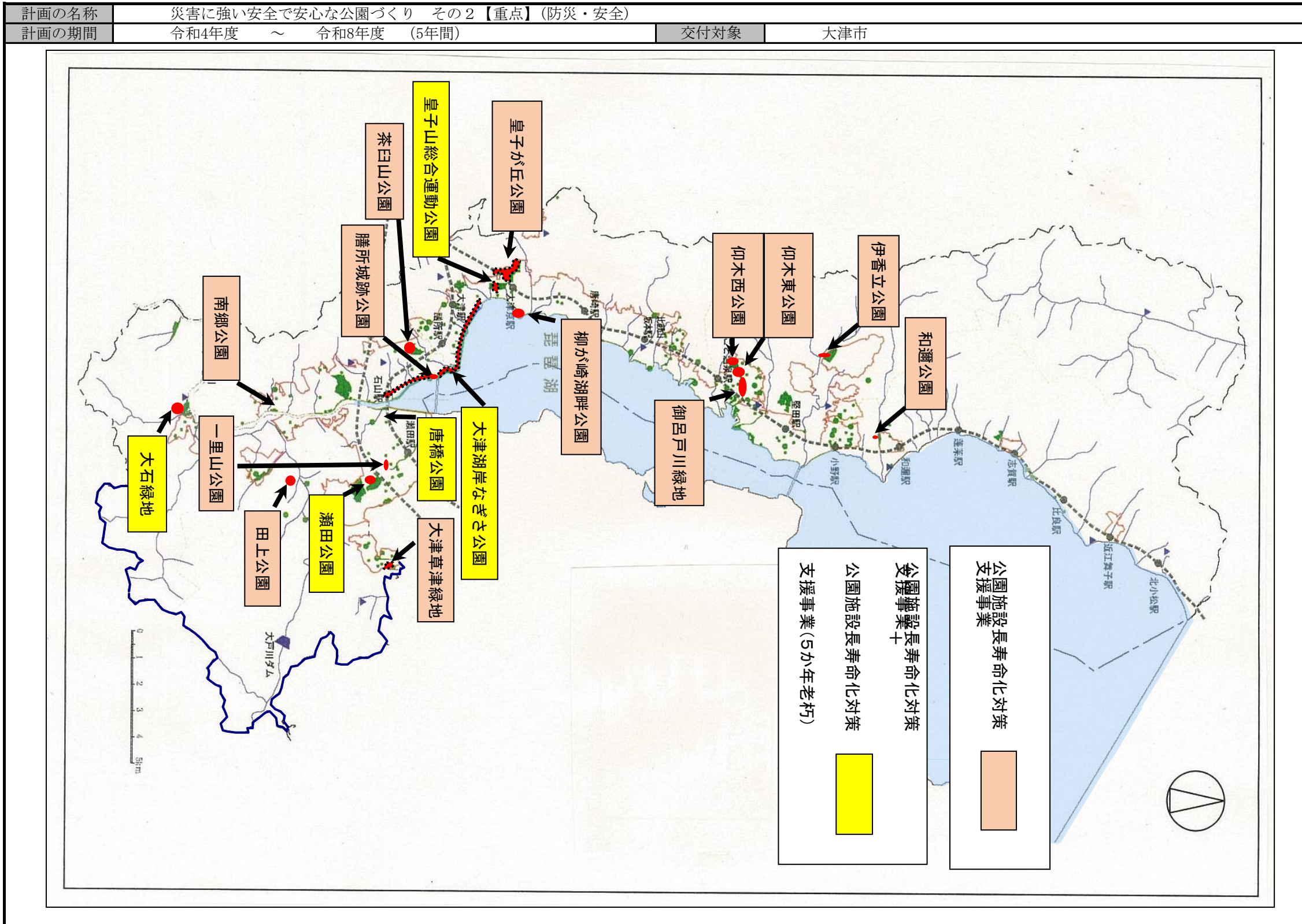
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	大津市	直接	大津市	-	-	大津市公園施設長寿命化対策	皇子が丘公園ほか17公園における施設の改修等	大津市						600		策定済
	A12-002	公園	一般	大津市	直接	大津市	-	-	大津市公園施設長寿命化対策(5か年老朽)	大津湖岸なぎさ公園ほか4公園における施設の改修等	大津市						5		策定済
											小計						605		
											合計						605		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04				
配分額 (a)	25				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	25				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	17				
翌年度繰越額 (f)	8				
うち未契約繰越額 (g)	8				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	32				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	P-PFI事業に伴う設置予定者との協議やピワイチ事業に伴う安全施設の整備に関する協議に不測の日数を要したため				

(参考様式) 参考図面 (社会資本総合整備計画 広域連携事業)



事前評価チェックシート

計画の名称： 災害に強い安全で安心な公園づくり その2【重点】（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 「緑の基本計画」との適合等	
I. 目標の妥当性 1) 計画目標が緑の基本計画における基本目標と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 緑の基本計画と整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 基本事業にちなんだ関連事業等の実施によって、より効果が上がるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 事業の緊急性	
III. 計画の実現可能性 1) 地域住民の安全性が確保されるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 2) 各地域の課題の解消となる計画となっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

事前評価

チェック欄

III. 計画の実現可能性

2) 予算の確保が可能である現実的な事業費を見込んだ計画となっている。

○